

図1 平成22年1月に震度1以上を観測した地震
(図中の番号は、2ページの表の番号に対応する地震)

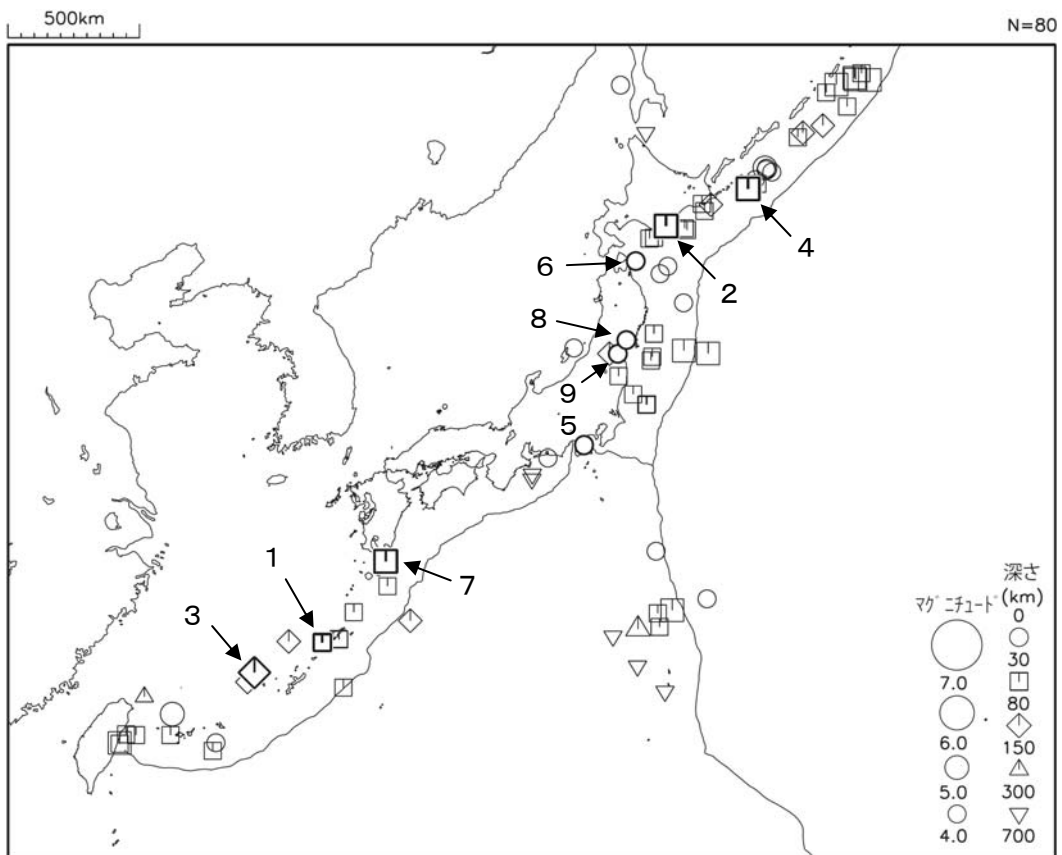


図2 平成22年1月に発生したM4.0以上の地震
(図中の番号は、2ページの表の番号に対応する地震)

総数 : 10,534

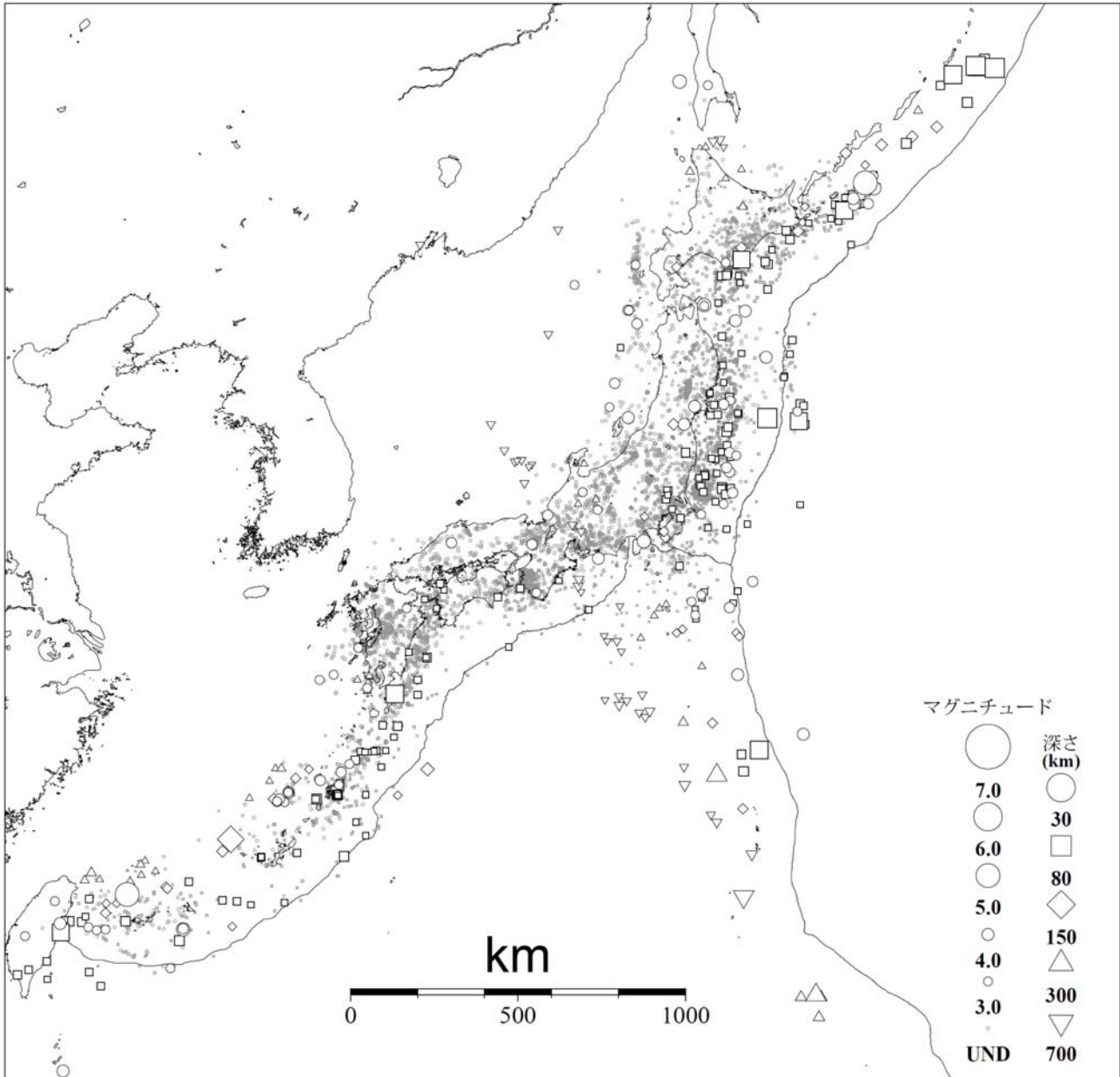


図3 気象庁が震源を決定した日本付近の平成22年1月の地震の震央分布
(M3.0以上の地震については白抜きで示す)

● 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 <平成 21 年 (2009 年) 2 月～平成 22 年 (2010 年) 1 月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
平成22年 (2010年)											
1 月	72	27	5	6						110	
平成22年計	72	27	5	6						110	
平成21年 (2009年)											
12月	258	84	28	7	2					379	伊豆半島東方沖の地震活動 (震度 5 弱 : 2 回、震度 4 : 4 回、震度 3 : 17 回、震度 2 : 60 回、震度 1 : 175 回)
11月	67	30	8	1						106	
10月	57	33	11	5						106	長野県南部の地震活動 (震度 4 : 1 回、震度 3 : 3 回、震度 2 : 3 回、震度 1 : 9 回)
9月	86	34	8	3						131	
8月	99	39	19	4	1		1			163	11日 駿河湾 (震度 6 弱) 13日 八丈島東方沖 (震度 5 弱) 駿河湾の地震の余震 (震度 3 : 3 回、震度 2 : 8 回、震度 1 : 26 回)
7月	71	22	10	2						105	
6月	89	30	7	3						129	
5月	75	27	8	1						111	
4月	73	19	9	2						103	
3月	59	26	5							90	
2月	70	27	6	7						110	
過去 1 年計	1076	398	124	41	3		1			1643	

(参考) 昨年同月の最大震度別地震回数

1 月	62	28	5	1						96	
-----	----	----	---	---	--	--	--	--	--	----	--

注) ① 「記事」欄には主に震度 5 弱以上を観測した地震、または震度 1 以上を 10 回以上観測した地震活動について記載した。

② 地方公共団体等の震度計による震度の発表開始年月日。

- 平成 9 (1997) 年 11 月 10 日 秋田県、埼玉県、横浜市 (神奈川県)、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県
 平成 10 (1998) 年 6 月 15 日 群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県、愛媛県
 10 月 15 日 青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県、鹿児島県
 平成 11 (1999) 年 7 月 21 日 東京都、長野県
 平成 12 (2000) 年 1 月 12 日 栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市 (愛知県)
 3 月 28 日 滋賀県
 7 月 18 日 富山県、香川県、大分県
 平成 13 (2001) 年 3 月 22 日 佐賀県 5 月 10 日 山梨県、川崎市 (神奈川県)
 7 月 19 日 高知県 12 月 12 日 福島県
 平成 14 (2002) 年 3 月 20 日 岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市 (宮城県)
 7 月 29 日 北海道、長崎県
 平成 15 (2003) 年 3 月 10 日 沖縄県
 平成 16 (2004) 年 5 月 26 日 防災科学技術研究所 (岩手県の一部、宮城県の一部、神奈川県、山梨県、長野県、石川県、福井県、
 8 月 9 日 岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、
 11 月 1 日 岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、大分県、宮崎県)
 平成 18 (2006) 年 3 月 1 日 防災科学技術研究所 (北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、
 6 月 20 日 群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、新潟県、富山県)
 平成 19 (2007) 年 3 月 1 日 防災科学技術研究所 (福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県、沖縄県)

● 日本及びその周辺におけるマグニチュード (M)別の月別地震回数
 <平成21年(2009年)2月~平成22年(2010年)1月>

	M3.0 ~ M3.9	M4.0 ~ M4.9	M5.0 ~ M5.9	M6.0 ~ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0以上	計 M4.0以上	記事
平成22年(2010年)								
1月	303	65	15			383	80	
平成22年計	303	65	15			383	80	
平成21年(2009年)								
12月	313	71	6	2		392	79	19日:台湾付近(M6.7) 24日:日本海北部(M6.1) 伊豆半島東方沖の地震活動 (M3.0~3.9:36回、M4.0~4.9:6回、 M5.0~5.9:2回)
11月	269	55	4			328	59	
10月	258	61	10	2		331	73	4日:台湾付近(M6.3) 30日:奄美大島北東沖(M6.8)
9月	323	70	6	2		401	78	3日:薩摩半島西方沖(M6.0) 29日:沖縄本島北西沖(M6.1)
8月	445	82	19	6		552	107	5日:宮古島近海(M6.5) 9日:東海道南方沖(M6.8) 11日:駿河湾(M6.5) 13日:八丈島東方沖(M6.6) 17日:石垣島近海(M6.7、M6.6)
7月	262	61	10	1		334	72	14日:台湾付近(M6.5)
6月	312	75	15	1		403	91	5日:十勝沖(M6.4)
5月	268	48	5			321	53	
4月	320	76	27	2		425	105	千島列島(ウруп島東方沖)の地震活動 (M4.0~4.9:25回、M5.0~5.9:14回、 M6.0~6.9:2回) 奄美大島近海の地震活動 (M3.0~3.9:50回、M4.0~4.9:5回、 M5.0~5.9:2回)
3月	264	46	8			318	54	
2月	240	58	10			308	68	
過去1年計	3577	768	135	16		4496	919	

(参考) 昨年同月のM別地震回数

1月	266	65	7		1	339	73	16日:千島列島東方(M7.4)
----	-----	----	---	--	---	-----	----	------------------

注)日本及びその周辺:原則、北緯20~49度、東経120~154度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。